

## 下水道における ICT 活用に関する検討会 設置趣旨

現在、我が国の下水道事業は、厳しい財政状況、地震・津波・ゲリラ豪雨等への備え、エネルギー問題やグローバル化への対応・貢献など、高度かつ多岐に渡る課題に直面する中、下水道施設を適切にマネジメントし、持続的かつ効率的な下水道サービスを提供することが求められている。

一方、我が国では、ICT（情報通信技術）分野が成長への重点分野の一つとして政策展開・事業展開されてきており、その結果、国際的にも最先端のICTインフラが構築され、今日では、多岐に渡る分野で、ICTを活用した革新的かつ付加価値の高い製品・サービス等が多数生み出されている。

このような下水道事業の現状とICTの発展を踏まえ、下水道分野においても幅広くICTを活用することにより、住民への良質な下水道サービスの提供、地方公共団体における施設管理の効率化・危機管理能力の向上等、持続的かつ質の高い下水道事業の展開が可能となると考えられる。

上記のような状況を踏まえ、国土交通省が、下水道におけるICT活用の可能性や将来像、実現に向けた方策、具体的な行動計画等を検討することを目的として、本検討会を設置するものである。